

参加者各位



WDEC事務局

大会規約書

【大会規定】

1. 大会主旨 ダート競技を愛好する人々に、楽しんで競技に参加できる場を提供する事を目的とし、競技人口の増加に寄与する。

2. 大会名称 西日本ダート耐久選手権 『セキュリティハウス CUP』

3. 主催 WDEC事務局

4. 大会役員 大会顧問 畑山 幹夫
 大会委員長 友森 亮介
 運営委員長 金中 照佳
 事務局長 武内 修治
 競技委員長 山下 雅史
 実行委員長 岡本 永吉
 会計 渡辺 芳枝

【参加規定】

5. 参加者
参加者は、スポーツマンシップに則り、公明・公正に競技を行い、安全第一をモットーとする。また、主催者の意図を汲んで、競技が円満かつ円滑に進行するよう協力すること。

6. 参加者資格
普通運転免許証を有する成人とする。
但し、大会委員長および運営委員長が、確かな運転技術有すると認めた者は、この限りではない。
未成年者は親権者の同意書がなければ参加できない。
参加者は大会規約を理解し、大会主旨に同意しているものとします。

16. 車検 : 受付後大会関係者にて実施
17. スタート
エントリー順とし、WDEC 式ローリングスタートとする。
☆ 大会委員長の判断により、変更の場合がある。
☆ 予選(タイムアタック)を実施する場合がある。
18. ピットイン
競技時間内に3回のピットインを義務づける。
☆ ピット内にて一旦停止をピットインとする。
☆ 安全上、危険と判断した場合、ピットインを命ずる場合がある。
☆ ピット内は最徐行(15km/h 以下)とし、明らかな速度超過はペナルティーを課す場合がある。(ピットストップ5分)
☆ ピットアウトの際は競技車両に十分注意し、コースインすること。
19. ゴール
主催者の定めた時間、及び計測地にて、トップ車両がチェッカーフラッグを受けた時点とする。
☆ 周回数の多い車両より順位を決定する。
☆ チェッカーフラッグが受けられない車両は、(ピット内に停まっていた等)それまでの周回数とする。
20. ペースカー
ペースカーがコースインした場合は、追い越し禁止とする。
21. コースフラッグ
チェッカー : スタートおよびゴール
グリーン : コースクリア
イエロー : 徐行運転 ・ 追い越し禁止
(障害物有り ・ ペースカーコースインなど)
レッド : 競技中断 ・ その場で速やかに停止すること
22. ドライバーの服装
ドライバーは長袖、長ズボン、ヘルメット、グローブを着用のこと。
軍手や長靴の類は認めない。
ヘルメットは JIS または SNELL 規格のもの(半キャップは不可)
レーシングスーツを強く推奨する。

23. ペナルティー

著しくスポーツマンシップに反する、言動・行動が認められた場合は、ペナルティーを課す。

場合によっては参加拒否や、競技失格を言い渡される。

飲酒については、いかなる場合においても、失格とします。

24. 抗議

オフィシャル計測の周回数については一切抗議を受け付けない。

運営上の不備などがあれば、申し出てください。但し、当日の競技結果には一切反映されません。

【車両規定】

☆ 四輪車両であれば、4WD・2WD は問わない。

☆ 参加車両は原則、下記の車両規定に準ずる事とする。但し、大会委員長、及び競技委員長が認めたものは、この限りではない。

25. ロールバー

オープン車両、及びこれに準ずる車両(フロントガラス無し車両等)は、6点以上のロールバーを装着すること。

斜行バー、及びサイドバーの装着を推奨する。

26. シートベルト

4点式以上のシートベルトを装着すること。

5点式以上を推奨する。

27. バックフォグランプ

イエロー、またはレッドとし、後方から認識しやすい位置に取り付けること。

(イグニッション ON で点灯)

28. サイドガラス

ドライバー側サイドガラスを取り外す場合はセーフティーネットを装着すること。

サイドガラス装着車両は、競技中は全閉とする。

29. ドア

ドアの取り外しは可能とするが、サイドバー、及びセーフティーネットを装着すること。

30. テーピング

電装+極、及び油液漏洩防止のために、テーピングを施すこと。
(バッテリー、セル、オルタネーター、ブレーキオイル、エンジンオイル等)

31. 飛散防止

ヘッドライト等、ガラスパーツは飛散防止策を講じること。

32. 泥除け

タイヤ全幅をカバーできうる、泥除けの装着を推奨する。

33. ゼッケン

ゼッケンプレートは、貸与いたします。
取り付けは確実に行ってください。
ゼッケン No. は大会運営側にて確定いたします。

【付則】

前述【参加規程】での、誓約書について
大会規約書を理解の上、下記、誓約内容を理解し、誓約書に署名、捺印を行った者のみ、本大会の参加を認めるものとする。

☆誓約書内容

私は、本大会参加にあたり、西日本ダート耐久選手権大会規約を理解し、同意いたします。

この大会規約を厳守し、本大会中におこった事故(死亡・負傷・物損)などで、私自身が受けた損害、及び第三者に与えた損害も含め、いかなる場合も、主催者、ならびに大会関係者などに対し、損害賠償もしくは、それに類する責任追及は一切行いません。

また、この事は、大会主催者、大会関係者などの手違い等に起因する場合も同様であることを誓約いたします。

尚、誓約書は当日受付にて準備しております。

参加者のみなさん、オフロードランを、健全に楽しみましょう！！